

内閣参質一六八第九三号

平成十九年十二月二十五日

内閣総理大臣 福田康夫

参議院議長 江田五月殿

参議院議員藤末健三君提出留学生のインターンシップによる日本企業への就職促進に関する質問に対し、
別紙答弁書を送付する。

参議院議員藤末健三君提出留学生のインターンシップによる日本企業への就職促進に関する質問に対
する答弁書

学生又は生徒が在学中に自らの専攻や将来の職業に関連した就業体験をすること（以下「インターンシッ
プ」という。）は、学生又は生徒の職業意識の醸成等に大きな意義を有していることから、留学生の日本企
業への就職支援の観点も含め、インターナーシップの普及を図つてているところである。

平成十九年度からは、経済産業省と文部科学省が連携して、アジア等からの優秀な留学生の産業界での活
躍を促進する「アジア人財資金構想」を開始しており、留学生のインターンシップを含めた大学、企業等に
よる各種の取組を支援している。

今後とも、このような支援を推進してまいりたいと考えている。

